



市議会だより

ひらかわ



令和にかがやく 平川市のたからもの

平川市立竹館小学校のみなさん



学校の先生より

コロナ禍で制約は多いのですが、保護者・地域の皆様のご協力のもと、運動会や学習発表会などの行事や稲作・りんご栽培学習等の体験活動を行い、たくさん活躍できました。明るく元気な挨拶が素敵な竹小っ子は、しっかり学習し、運動もがんばり、毎日をいきいきと過ごしています。

令和4年 3月定例会 (3/2~3/22...21日間)

[本会議] 3月2日・22日…議案審議
3月7日・8日・9日…一般質問

[常任委員会]
3月10日 総務企画・建設経済・教育民生

[予算特別委員会]
3月14日・16日・17日

Contents 主な内容

- 令和4年度予算審査 …………… 2
- 一般質問 …………… 8
- 議決結果 …………… 13
- 議会あれこれ …………… 14

令和4年
3月定例会

第66号

令和4年(2022年)
6月15日発行

農業施策の充実

桑田公憲 議員



皆の笑顔は
市民の宝

石田隆芳 議員



人に優しく輝く
平川市

齋藤 剛 議員



子育て・
教育支援

原田 淳 議員



暮らしを支える
予算を

齋藤律子 議員



安心して
暮らせる平川市

大澤敏彦 議員



子育て支援と
移住定住

中畑一二美 議員



コロナと
子育て支援

長内秀樹 議員



予算に対する質疑項目

299 項目

予算審査時間

576 分

令和4年度予算

私はここに注目

一般会計当初予算

前年度比較 2.7%減

202億7,000万円

こちらをご覧ください

平川市HP
令和4年度当初予算の概要



山谷洋朗 議員

教育環境の
整備・推進



福士 稔 議員

皆で築こう
健康社会



工藤竹雄 議員

コロナ対策と
行政の情報



工藤秀一 議員

集落支援業務
委託料



葛西勇人 議員

コロナ禍
堅実財政予算



工藤貴弘 議員

尾上庁舎の利活用



山田忠利 議員

平川市の
観光について



佐藤 保 議員

平川市を
再発見する！

次のページは

令和4年度予算審査

教育／市の姿勢・まちづくり



教 育

令和4年度

予算審査

授業目的公衆送信補償金制度

齋藤律子 議員

授業目的公衆送信補償金制度の概要は。



答 弁

事前に補償金を支払うことで、オンライン授業等において、許諾無しで著作物を利用することができるようにするもの。小学校全児童1,395人分として約19万円、中学校全生徒700人分として約14万円を予算計上している。

ブックスタート事業

長内秀樹 議員

- ①ブックスタート事業の詳細は。
- ②進呈される乳幼児向け絵本は、きょうだいや双子の場合同じものが渡されるのか。



答 弁

- ①赤ちゃんとその保護者に読書習慣を身につけてもらい、図書館の利用拡大につなげることを目的として、4か月児健診の際、図書館職員から乳幼児向け絵本2冊と図書館からのお知らせなどが入ったバッグを進呈するもの。
- ②絵本は毎年度違うものを購入しているが、人気の絵本などは同じものを購入する場合もある。きょうだいに同じ絵本が進呈される場合もあるが、希望があれば別の絵本を渡している。双子の場合もそれぞれの家庭の希望に合わせ、同じ絵本を複数冊進呈する場合もあれば、違うものを進呈する場合もある。



ブックスタート事業で進呈される本やバッグ。図書館からのお知らせなども同封されています。

学校運営協議会

工藤秀一 議員

- ①学校運営協議会の人数と選任方法、任期は。
- ②委員報酬と会議の回数は。



答 弁

- ①淀ヶ関学区で実施するコミュニティスクール推進のために設置する学校運営協議会の委員は、小学校1校で10名以内。学校長や保護者、学校長の推薦を受けた地域住民などに教育委員会から任命する予定。任期は1年。
- ②1回の会議につき5,200円、年2回の会議を予定している。

スポーツ振興

石田隆芳 議員

- ①スポーツ大会派遣補助金の金額は。
- ②大会の規模によって補助金の額に違いはあるか。



答 弁

- ①派遣する大会の開催される地域によって金額は異なるが、令和2年度に改正を行い、上限額を引き上げている。北海道であれば小学生1人当たり1万5,000円、中学生が2万5,000円。関東や甲信地方は小学生2万円、中学生3万5,000円。九州地方の場合は小学生6万円、中学生12万円。
- ②大会の規模によって金額に変更はない。

令和4年度予算審査となる予算特別委員会は、3月14日・16日・17日の3日間開催されました。審査に先立ち、委員長に福士 稔議員、副委員長に葛西勇人議員が選任されています。

徹底審査！ 私たちのお金の使い道

予算特別委員会の録画映像はこちら





市の姿勢・まちづくり

ごみの分別

山田忠利 議員

- ①ごみ分別・出し方指導の内容は。
- ②資源物分別指導員の報酬は。



答 弁

- ①市が委嘱した資源物分別指導員が、市内152か所の資源物集積所において、月2回、資源物回収日に各町会の収集所にコンテナやネットバッグを準備し、収集所の清掃管理や分別の啓発、不適切なごみ排出があった場合の指導などを行っている。
- ②町会に対し1万円の基本額と1世帯当たり200円の合算で支給している。

新庁舎関係

葛西勇人 議員

- ①新庁舎に導入される職員の出退勤等管理システムの詳細は。



工藤貴弘 議員

- ②新庁舎の書かない窓口システムの詳細は。



答 弁

- ①磁気カードで職員の出退勤時間を電子データで記録し、ペーパーレスで勤務時間の管理や給与明細の確認などを行えるようにするもの。休暇の取得や時間外勤務命令などの電子申請・電子決裁についても対応する。
- ②マイナンバーカードや運転免許証をスキャンしてその情報を自動的に申請書に反映させる申請書作成支援システムを導入する。住民票、印鑑証明書、戸籍証明書、納税証明、所得証明等の申請書で当システムを利用できるようにする予定。



10月に開庁する新庁舎には様々なシステムが導入されます。

集落支援員

工藤秀一 議員

- ①人口減少の著しい地域の地域活動を支援する集落支援員が予算計上されているが、その採用人数は。
- ②集落支援員の活動内容と報酬額は。
- ③今後碓ヶ関東部地区にも配置する予定は。



答 弁

- ①西地区まちづくり委員会の取り組みとして、令和4年度は兼任で5名の方に委嘱する予定。
- ②地域のアンケート調査などを行いながら集落点検を実施するのが主な活動内容で、令和4年度の計画では、報酬は1人当たり最大で年間40万円を見込んでいる。
- ③西地区での実証実験を経て、碓ヶ関地域でも実施を検討する。



平成30年に設立された西地区まちづくり委員会は、地域運営組織として地域の暮らしを守るための活動をしています。

地域交通

工藤竹雄 議員

- ①地域公共交通運行业務委託料が減額になった理由は。



佐藤 保 議員

- ②バス路線を見直す考えはあるか。



答 弁

- ①尾上地域予約型乗り合いタクシー（デマンドタクシー）の稼働率見込みの減によるもの。ガソリン価格の高騰による増額もあるが、尾上乗り合いタクシー2路線で約350万円の減を見込んでいる。
- ②市内循環バスのうち、乗客の少ない路線はデマンド式への移管も検討している。その他近隣市町村と連携したバス路線についても運行事業者等と協議のうえ見直ししていくが、令和4年度で変更する計画はない。



産業・観光

シティプロモーション

原田 淳 議員

①令和4年度のシティプロモーション委託料の内訳は。



工藤貴弘 議員

②PRポスター作成事業の詳細は。



答 弁

- ①平川市PR戦略会議に約157万円、著名人を起用したPR業務に935万円、PRポスター作成業務に187万円を見込んでいる。
- ②これまで市出身の俳優である駒井 蓮さんを起用したポスターを掲示していたが、契約上掲示できる期間に限りがあるため、新たに市のイメージを伝えるポスターを制作するもの。

次世代農業

大澤敏彦 議員

①農業次世代人材投資資金の予算が減額になった理由は。



②新規就農者経営発展支援事業補助金の詳細は。

工藤竹雄 議員

③新規就農者へのサポート体制は。



桑田公憲 議員

④スマート農業導入支援事業におけるドローンの助成はどのようなものか。



答 弁

- ①当事業が令和3年度で終了し、継続利用者のみへの支援となることによるもの。
- ②従来の農業次世代投資資金が刷新されたもので、経営開始資金として年間150万円を最長3年間交付するほか、機械・施設等の初期投資の費用を上限1,000万円まで補助するもの(経営開始資金を受給した方は上限500万円)。
- ③上記の補助を受ける際には、新規就農者一人一人に先輩農家などによるサポートチームを選任することが必要になっており、そのチームで様々な支援を行っている。
- ④水稻連等に参加する生産組織や、認定農業者、認定新規就農者などの個人に対してドローン購入の補助金を交付するもので、金額は、生産組織や法人の場合は購入額の50%(上限100万円)、個人の場合は購入額の30%(上限60万円)。

観光協会補助金

山田忠利 議員

①観光協会補助金の内容は。



②観光協会の職員を増員する理由は。

答 弁

- ①観光協会補助金は大きく分けて人件費補助・管理費補助・事業費補助の3つで構成されている。令和4年度は正職員及び臨時職員各1名の増員を見込み、人件費補助分が前年度比約577万円の増となった。
- ②令和4年度から2年間、観光協会職員1名をClanPEONY津軽へ研修派遣する予定であり、その代替と今後の観光振興体制及び組織の体制強化のための増員である。

イベント委託料

山谷洋朗 議員

①令和4年度に計画している主なイベントは。



工藤貴弘 議員

②オーダーメイド型のお試し移住・交流事業の詳細は。



答 弁

- ①お試し移住・交流事業や、首都圏の学校などで特産品販売を行いながら平川市への移住をPRする移住プロモーション事業のほか、令和3年度に実施できなかったアートフェスティバルなどを計画している。また、イルミネーションプロムナード事業も令和3年度に引き続き行う予定。
- ②こちらが準備したルート・内容で移住希望者に平川市を体験してもらおう従来のツアー型に対し、オーダーメイド型では、移住希望者が知りたい情報や体験したいプログラムなど、その方の希望に沿った内容でお試し移住を実施する。



令和3年度にも好評だったイルミネーションプロムナード。南九州市から取り寄せた竹を使った竹キャンドルなども設置しています。



葛西 勇人 副委員長

お金の使い方や算出方法が適正かどうか、全議員で慎重に審査しました。



福士 稔 委員長

予算の使い道やこれまでの実績など、予算特別委員会では多くの質疑がありました。



福祉・医療

自立相談

石田隆芳 議員

①生活困窮者自立相談の年間の相談者数と相談の内容は。

齋藤律子 議員

②就労準備支援事業の内容は。

桑田公憲 議員

③家計改善支援委託料の事業内容は。

答 弁

①令和3年度は2月末時点で延べ89名で、収入や生活費の相談、就職、ローンの支払い、病気や健康に関する相談などを行っている。



②一般就労に従事する前段階として、利用者の状況に応じた就労準備支援プログラムを作成し、本人の主体性や日常生活、社会生活、就労意欲等の基礎能力の形成を支援する事業。
③家計に課題を抱える方からの相談に応じて家計再生プラン等を策定し、必要な情報提供や専門的な助言を行って、相談者の生活再建への意欲や家計管理の力を高め自立を促す支援を行う事業。まずは①の生活困窮者自立相談支援を受け、そこから②の就労準備支援やこの家計改善支援等につなげていくという形になっている。

医療体制・保険料支援

長内秀樹 議員

①弘前市休日夜間一時救急診療医療費負担金が例年と比べ高額になった理由は。

齋藤律子 議員

②未就学児均等割保険税繰入金の概要は。

③対象となる未就学児の人数は。

答 弁

①コロナ禍による受診控えで、弘前市内のクリニックや診療所の採算がとれなくなっており、その赤字分を構成市町村で負担するため。
②小学校入学前の子どものための国保税均等割額の5割を軽減する制度で、令和4年度の賦課分から実施される予定。
③令和3年度賦課分で国民健康保険に加入している未就学児は146人。



検 診

齋藤律子 議員

①検診委託料の内容と内訳は。

工藤竹雄 議員

②ピロリ菌検査の対象者とその方法は。

答 弁

①各種がん検診や肝炎検査、骨密度検診、歯周疾患検診、ピロリ菌検査の委託料。令和4年度は胃がん、大腸がん、子宮頸がん等の各種がん検診合計で約5,163万円、肝炎検査約121万円、骨密度検診88万円、歯周疾患検診110万円、ピロリ菌検査約54万円の予算を計上。
②20歳から39歳までの市民を対象としており、尿素呼気試験や抗体検査、ふん便抗原検査、胃カメラによる検査などを行う。



このような審査を経て、平川市議会は
令和4年度予算を可決しました。

コロナ禍の 経済再開

イベント開催方法の
模索を

ふくし 福士 みのる 穂 議員



議員 新型コロナウイルススワクチンの3回目の接種率は。また、5〜11歳の子どもが1回目の接種率の見込みは。

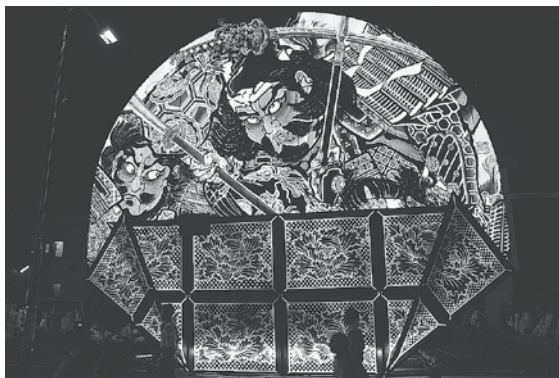
答 2回目の接種を終えた方のうち3回目を接種した方の割合は、令和4年3月1日現在で、65歳以上が約26%、18歳以上64歳以下が約3%です。5〜11歳の子どもは接種率は、12歳の1回目接種

率約57%と同程度となるものと見込んでいます。

議員 コロナ禍で市内の様々なイベントが中止となり、地域経済にも大きな影響が出ている。当市最大のイベントである平川ねぶたまつりも2年連続中止となっており、今年こそは、感染対策をして開催してほしいと考えるが、市の考えは。

答 県が示すイベント等

の開催方針では、人の入場制限（参加者の連絡先の把握や受付時の検温など）が必要となっており、平川ねぶたまつりは屋外のイベントであることから、その点が懸案事項となっています。市では、県のイベント開催方針と照らし合わせながら、開催に向け関係団体と協議していく予定です。



令和元年度に開催された平川ねぶたまつりの様子。コロナ禍により2年連続中止となっています。

平川市の今とこれから

一般質問



今回は9名の議員が質問しました

平川市のいろいろな課題等について、議員が市に考えを聞くのが**一般質問**。全質問項目は下表のとおりです。

詳細は平川市議会
会議録へ



議会だよりでは、質問した議員ごとに1項目を抜粋・要約してお知らせします。

区分	質問事項	質問議員	ページ
市の姿勢・まちづくり	長尾市政3期目の公約	福士 穂	
	コロナ禍の経済再開	福士 穂	P.8
	コロナ禍の市政運営	葛西 勇人	
	地球温暖化対策	佐藤 保	
	世論調査の実施	長内 秀樹	P.11
	新型コロナ対策	工藤 竹雄	P.12
	コロナ支援体制	齋藤 律子	
	ジェンダー平等の取り組み	齋藤 律子	P.12
	ごみの減量	齋藤 律子	
	財政運営計画について	齋藤 律子	
産業・観光	観光振興	山田 忠利	P.9
	たけのこマラソン大会	山田 忠利	
	米価下落対策	葛西 勇人	P.9
	猿賀公園の整備	石田 隆芳	
	ひらかわ得トク商品券	齋藤 剛	
	ウルシ造成	長内 秀樹	
	新型コロナと学校	佐藤 保	P.10
教育	木のおもちゃ美術館の誘致	長内 秀樹	
	空家対策	山田 忠利	
安心・安全	尾上小和森線防雪柵	石田 隆芳	P.10
	金屋地区の里山	佐藤 保	
	東部地区の春除雪	齋藤 剛	P.11
	道路維持管理	長内 秀樹	

米価下落対策



稲作農家の支援拡充を

かさいはやと
葛西 勇人 議員

議員 令和3年産米価下落対策として、つがる市などが行っている赤字相当額の2分の1の助成を当市でも行うべきと考えますが、市の見解は。

答 令和3年産米の米価下落については現在、国が農協などの余剰在庫の長期保管への支援を拡充するなどして価格安定に向けた対策を行っており、東北市長会などでも、国

に対し戸別補償の実施を求めているところですが。また稲作農家の中には兼業農家もあり、米価の下落が直接農家の所得減少につながる場合も多くありますので、当市で戸別補償を行うことは考えておりません。

議員 令和4年産米の米価下落対策として、津軽みらい農協に、概算金が生産額を下回らないよう

要望するべきでは。

答 概算金は各農協の経営判断により決定されるものであり、当市から概算金が生産額を下回らないよう要望することは困難と考えます。市では、農協と連携し大豆や飼料米への転換を進めるほか、スマート農業の導入などの取り組みを推進し生産者の収益を確保していきます。



米の価格安定のために様々な支援が考えられています。

観光振興



歴史や文化のアピールを

やまだただし
山田 忠利 議員

議員 当市の観光には、世界一の扇ねぶたなど知名度の高いものもあるが、今後はそれだけではなく、歴史の道^{※1}など、平川市の歴史や文化、伝統をアピールするような観光コンテンツを作っていくべきである。現在改修中の道の駅いかりがせきの観光案内所には案内モニターが設置され、観光案内人は配置されないと聞

いているが、真心を持った観光を提供するためには案内人は必要であると考え。市の見解は。

答 碓ヶ関地域にある歴史の道は当市の大事な観光コンテンツのひとつですが、道の駅いかりがせきの観光案内所については、費用対効果を鑑みて検討していかねければならないと考えます。今後の観光振興としては、当

市出身の俳優・駒井蓮さんを用いたPR動画や、尾上の蔵をはじめとした滞在型農業宿泊体験学習などのコンテンツを有機的に組み合わせ、稼げる観光産業の育成に取り組んでまいります。

議員 地元住民や関係団体の声も聞きながら、予算を出し惜しみせず、観光コンテンツを充実させていってほしい。



令和4年度中に改修工事が完了する予定の道の駅いかりがせきイメージ図。

ことば

※1 歴史の道（歴史の道百選）

文化庁が選定している、歴史的・文化的に重要な由緒を有する古道・交通関係の遺跡のこと。現在、羽州街道の平川市の矢立峠から秋田県大館市の中心市街地までの街道が歴史の道百選のひとつとして選定されている。



尾上小和森線 防雪柵

通行者の安全のために

石田隆芳 議員



議員 尾上方面から平賀方面に向かう3路線のうち、市道尾上小和森線のみ防雪柵の設置がない。この路線は車両の交通量が多い上、近隣には柏木農業高校があり、生徒たちの通学路にもなっているが、冬場、吹雪になると、吹きだまりができホワイトアウト状態で一寸先も見えないことが多い。車の玉突き事故なども発

生しており、以前から危険路線だと認識していた。このような状況を踏まえ、市として防雪柵を設置する計画があるのか伺う。
答 同路線は以前、県が管理していましたが、現在の大浪バイパス建設後に旧平賀町へ移管されたものです。吹雪等による視界不良となる頻度は低く、移管前から現在に至るまで、この道路に隣接

している地域や町会からの要望はなかったため、防雪柵の設置には至っておりません。今後も設置計画はありませんが、冬期間の気象状況や道路・交通状況等を注視してまいります。
議員 同路線は地元住民の生活道路で重要な道路である。住民の安心安全を担保するためにも、設置をお願いしたい。



市道尾上小和森線には防雪柵が設置されていません。

新型コロナと 学校

学校の対応に感謝します

佐藤保 議員



議員 「顔は人をつなぐ心の窓」とも言うが、マスク生活の中での学校現場での対策は。
答 マスクにより相手の表情が読み取りづらく、コミュニケーションに難を抱えている子どもたちもいますが、マスク着用は感染症対策として重要なものであり、着用により安心感を得られるという面もあります。学校で

は児童生徒の気持ちに寄り添いながら、充実した学校生活を送ることができよう努めます。
議員 コロナ禍で学級閉鎖等も増えているが、その中でも学びを止めない工夫は。
答 対面形式のグループ活動など、感染リスクの高い活動は制限されていますが、ICT^{※1}を活用することで一部実施

できるようになっています。今後はICTをさらに活用し、制限下でも学びを止めない学校教育の実現を目指します。
議員 今後の学校現場はどう運営していくのか。
答 ICTの活用や行事の厳選、長期休暇中の登校日設定による授業時間確保などの工夫をし、引き続き子どもたちの健全育成に努めます。



学校では感染症対策をしながら学びを止めない工夫をしています。

※1

ICT

「Information and Communication Technology」の略語。日本語では「情報通信技術」という意味で、デジタル・インターネットなどの通信技術全般を指す。

世論調査の実施



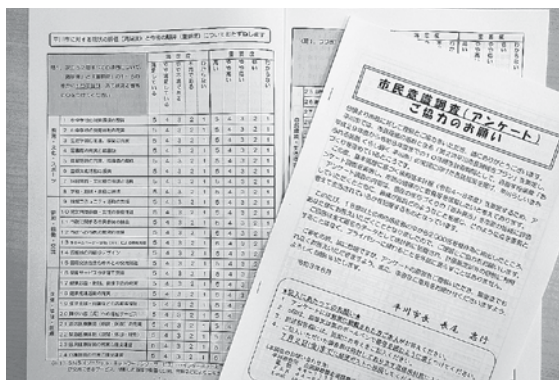
市の取り組みに対する
意識調査を

おさないひで き
長内秀樹 議員

議員 近年インターネットを活用して市民世論調査を実施している自治体が多い。当市では令和3年6月に、第2次長期総合プラン策定のための市民意識調査を郵送で実施しているが、今後は市の施策・事業の評価や市に期待する施策などについて、インターネットを活用して世論調査を実施すべきではないか。

答 インターネットによる調査は、同一人物による複数回答等への対策も必要になるため、これらの課題を整理した上で新たな世論調査の実施を検討していきます。

議員 新型コロナウイルス対策を中心に、ここ数年実施してきた子育て支援、地域にぎわい創出などに対する市民の評価や、4年後の合併20周年に向けて



令和3年6月に、18歳以上の市内居住者の中から2,000名を無作為に抽出し市民意識調査を行いました。

東部地区の春除雪



地域の農業者のために

さいとう たくし
齋藤 剛 議員

議員 平川市東部地区は高冷地野菜の生産が盛んな地域であり、地域住民からは、春からの農作業の準備のため、市道の除雪を早期に実施してほしいとの声が上がっている。特に、葛川町会から黒石市厚目内に続く上の平道、井戸沢から大木平に向かう小木平道は、3月中旬までの除雪が望ましいと考えるが、市の見解は。

答 春除雪はロータリー除雪車による効率と作業の安全を確保するため、積雪の深さが120センチメートルを下回った時点を目安に実施しています。東部地区の上の平地区と小木平地区の春除雪は、降雪の可能性があるため、3月下旬が目安となります。地域からの要望に沿えるように除雪作業を進めるようにしてい

ますが、積雪状況を確認しながらの作業とならざるを得ませんので、ご理解ください。

議員 地域の農業者は、コロナ禍で野菜の売り上げが減少するなどの苦しい中でも、頑張って経営を続けている。そんな農業者の方々のため、降雪量の大小はあるとは思いますが、何とか3月中旬の春除雪をお願いしたい。



春除雪された大木平の道路。

引き継ぎ

西十和田トンネル建設促進市町村議長同盟会・津軽南市町村議会連絡協議会

3月25日、桑田公憲議長が、黒石市議会議長から当同盟会及び協議会についての引き継ぎを受けました。当同盟会及び協議会は黒石市と平川市の議長が交互に会長を務め要望活動等を行っており、桑田議長は令和4年度の会長となっています。



議員は政策提言も含めて質問することができます。
質問内容は、議案とは関係なく議員が自由に決めます。

新型コロナ対策



市民の不安解消を望みます

くどうたけお
工藤竹雄 議員

議員 2月1日に毎戸配布された新型コロナウイルス感染症に関する平川市からのお知らせに、市長のメッセージが掲載されていたが、市長の思いは市民へ届いたものと考えているのか。

答 新型コロナウイルス感染症に関する平川市からのお知らせは、新型コロナウイルスのまん延が始まった令和2年5月から、新型

コロナ関連の情報を多くの市民に伝えるため配布してきました。メッセージは、国・県の新型コロナウイルス対策情報を基にしているため、テレビ等でよく言われている言葉の繰り返しとなる部分もありますが、何度も発信することで市民への浸透も深くなるものと考えます。

議員 メッセージの内容は市民へ我慢をお願いします

コロナ関連の情報を多くの市民に伝えるため配布してきました。メッセージは、国・県の新型コロナウイルス対策情報を基にしているため、テレビ等でよく言われている言葉の繰り返しとなる部分もありますが、何度も発信することで市民への浸透も深くなるものと考えます。



令和4年2月から、平川市役所本庁舎1階にPCRセンターが開設されています。

ジェンダー平等の取り組み



実りある取り組みを

さいとうりつこ
齋藤律子 議員

議員 平川市は男女共同参画推進プランを策定しており、平成29年度から令和3年度までを第3次プラン、令和4年度から8年度までを第4次プランの計画期間としている。その成果目標のひとつに、市内主要事業所における女性の管理職の割合を30%にするところがあるが、成果は上がっているのか。

答 女性の管理職の割合は第3次プラン計画策定時15・2%でしたが、令和3年度調査時は11・2%と下がっています。今後は目標達成に向け、市内企業へのチラシの配布のほか、市長と企業連絡協議会との語る会などを利用し啓発を図ります。

議員 民間は事業所ごとの都合もあり、目標達成は至難の業。まずは市役所自らが進んで実践する

必要があると考えますが、市役所における現在の女性の管理職の割合は、



計画の詳細はこちら



令和4年度から「第4次平川市男女共同参画推進プラン」が始まりました。





令和4年3月定例会 審議議案等とその結果（抜粋）



桑田公憲議長

上程された議案	結果
令和4年3月定例会	
条例の制定	
平川市簡易水道事業の地方公営企業法適用に伴う関係条例の整備に関する条例案	可決
平川市小規模水道事業給水条例案	可決
条例の一部改正	
平川市事務分掌条例及び平川市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会条例の一部を改正する条例案	可決
平川市個人情報保護条例の一部を改正する条例案	可決
平川市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案	可決
平川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案	可決
平川市ひとり親家庭等医療費給付条例の一部を改正する条例案	可決
平川市公民館条例及び平川市多目的集会施設条例の一部を改正する条例案	可決
平川市都市計画法施行条例の一部を改正する条例案	可決
平川市消防団条例の一部を改正する条例案	可決
条例の廃止	
平川市かわや棟条例を廃止する条例案	可決
令和3年度補正予算	
一般会計	
国民健康保険特別会計	可決
介護保険特別会計	可決
国民健康保険診療施設事業診療所特別会計	可決
水道事業会計	可決
各財産区一般会計（尾崎・町居・新館・沖館・小杉・四ツ屋・石畑）	可決
その他	
平川市副市長の選任について	同意
平川市農業委員会委員の任命について（全19件）	同意
平川市過疎地域持続的発展計画の変更について	可決
東部辺地総合整備計画の変更について	可決
久吉辺地総合整備計画の変更について	可決
財産の取得について	可決
古懸地区集会所の指定管理者の指定及び指定管理者の管理の期間について	可決
りんご高密度栽培を含むわい化栽培における資材に関する請願書	不採択 (起立採決)
米軍基地負担の軽減と日米地位協定の見直しについての請願	不採択 (起立採決)
平川市新型コロナウイルス感染症に係る患者等の人権擁護に関する条例案 ☞ 関連記事 P14 「議員提出議案」	可決
ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議（案） ☞ 関連記事 P14 「決議案提出」	可決
令和4年度予算	
一般会計 ☞ 関連記事 P2～7 「令和4年度予算審議」	可決 (起立採決)
国民健康保険特別会計	可決 (起立採決)
介護保険特別会計	可決 (起立採決)
後期高齢者医療特別会計	可決 (起立採決)
国民健康保険診療施設事業診療所特別会計	可決
学校給食センター特別会計	可決
尾上地区住宅団地温泉事業特別会計	可決
水道事業会計	可決
下水道事業会計	可決
各財産区一般会計 (尾崎、新屋、町居、広船、小和森、大坊、石郷、柏木町、大字大光寺、平田森、新館、沖館、葛川、吹上・高畑、原田、碓ヶ関)	可決

議員提出
議案

平川市新型コロナウイルス感染症に係る
患者等の人権擁護に関する条例案



3月22日、議員全員から「平川市新型コロナウイルス感染症に係る患者等の人権擁護に関する条例案」が提出され、全会一致で可決されました。

この条例では、平川市全体でその感染症に係る患者などの人権擁護に取り組み、不当な差別的取り扱い、誹謗中傷などの発生を防止することを定めています。

令和4年3月現在、平川市の新型コロナウイルス感染者情報の公開は、差別や誹謗中傷などの発生防止という観点から制限されている現状にあります。そのため平川市議会では、この条例を定めることで、青森県に対して、市町村単位での感染者数の公表基準の見直しと平川市の感染者数に係る情報提供を強く求め、平川市に対しては、市民が正確な情報を知り、感染症を正しく恐れて感染防止対策をするための仕組みづくりを求めます。



提案理由の説明をする葛西勇人議員



条例の詳細は
こちらから▶

決議案
提出

ロシアによるウクライナ
侵攻に抗議する決議

ロシアがウクライナへの軍事侵攻を開始し、子どもたちを含む多数の一般市民に死傷者が出続けていることを受け、3月22日、国際社会の恒久平和とロシア軍の無条件での即時撤退及び攻撃停止を強く求める決議案が議員全員から提出され、全会一致で可決されました。平川市では、平成19年に核兵器の廃絶と世界平和の実現を願う「平川市非核平和都市宣言に関する決議」を議決しています。



提案理由の説明をする工藤貴弘議員

平川市議会
基本条例(案)

パブリックコメント

4月15日～5月16日の期間で募集していた平川市議会基本条例(案)に対するパブリックコメントは、市民の方から「精読したが、概ね諒としたい。」という1件のご意見を頂きました。今後、平川市議会基本条例(案)は議会改革特別委員会内で協議されたのち、条例案を9月定例会で提出する予定です。



ご意見
ありがとうございました！

編集後記

新型コロナウイルスのパンデミックから2年以上が経過したものの未だ予断を許さない状況である。年始からは県内でも流行が著しく、市民の社会・経済活動に大きな影響を与えた。

一方で、ワクチン接種の推進等により重症者数が抑えられていることもあり、閉塞感漂うコロナ禍から抜け出そうと行事再開の機運が高まっている。さくら・ねぶたまつりといった大型イベント、学校や町会活動も動き出している。

命と健康が第1であることは論をまたないが、行き過ぎた自粛もまた人の営みに悪影響をもたらす。この間、多くの市民の笑顔が消えた。その笑顔を取り戻すべく市も議会も懸命に努力しており、その様相を市民の方へ分かり易くお届けできるよう今後も誌面の創意工夫に取り組んでいく。(工藤貴弘)

傍聴自粛のお願い

新型コロナ感染拡大防止のため傍聴は控え、インターネット中継等をご利用くださるようお願いいたします。



議会中継はこちらから▶

平川市議会広報特別委員会

- 委員長 山谷 洋 朗
- 副委員長 工藤 秀 一
- 委員 石田 隆 芳
- 工藤 貴 弘
- 山田 忠 利
- 原 田 淳

令和4年 第3回定例会は
9月2日からの予定
開会は10時です。

請願・陳情は平日の
午後5時までにご提出願います。

お問合せは
議会事務局へ



提出方法はこちらから▶

☎0172-44-1111

